

●企画展「バーチャル登山」～丹沢湖周辺コース～

昨年度、西丹沢の周辺登山コースを中心に
ご紹介した「バーチャル登山」の第2弾！
今回は丹沢湖周辺登山コースのご紹介です。

●企画展「見どころいっぱい丹沢湖」

「バーチャル登山」と同時開催！
こちらでは、周囲20kmある丹沢湖の
見どころをご紹介します。

同時開催！ 【期間】：10月4日（土）～12月14日（日）

*開館中、いつでもご覧いただけます

【開館時間】8：30～16：30

【休館日】月曜日（祝日の場合開館）、
祝日の翌日（土日の場合開館）

県立ビジターセンター
もよおし案内



宮ヶ瀬ビジターセンター

【〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15
TEL 046-288-1373 FAX 046-288-1162】

●自然教室「相模の古代の宝石・
セラドン石をさがしに行こう！」

実施日：11月2日（日）

宮ヶ瀬の沢へセラドン石という岩石を探しに行こう！
緑色のセラドン石を使ってペンダント作りにも挑戦します。

時 間：10：00～15：30頃

講 師：門田真人（県立生命の星・地球博物館外来研究員）

募集人数：小学生以上30名
（応募者多数の場合は抽選）

集合解散：宮ヶ瀬ビジターセンター

参加費：1人500円
（資料代、保険代・材料代）

締 切：10月15日（水）

●自然教室「魅力探訪！秋の大山登山」

実施日：11月13日（木）

自然・歴史・景色…秋の大山に魅力をたくさん探して、
山登り！（標高差約550m 急な登山道もあります。）

時 間：9：30～16：00頃

募集人数：高校生以上30名（健脚者）

*応募者多数の場合は抽選

集合：ヤビツ峠 解散：阿夫利神社下社

参加費：300円（資料代、保険代）

締 切：10月23日（木）

** 自然教室申込み方法 **

往復はがきかFAX（返信FAX番号明記）に、行事名、参加者全員の氏名、年齢、性別、住所、
電話番号を明記して、宮ヶ瀬ビジターセンターへ締切日必着でお送りください。
（詳しくは返信でお知らせします）

編集・発行 財団法人 神奈川県公園協会自然公園課

後援：丹沢大山自然再生委員会

〒231-0027横浜市中区扇町3-8-8関内ファーストビル6階

TEL：045-651-0931（都市公園課・自然公園課）FAX：045-651-0932

自然公園課：sizenkouen@kanagawa-park.or.jp

ホームページ <http://www.kanagawa-park.or.jp/>

この通信を上記のホームページで見ることが出来ます。

2008

10月号

No.61

～自然公園から季節のたよりをお届けします～

神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園

県立丹沢大山自然公園

県立陣馬相模湖自然公園

富士箱根伊豆国立公園

西丹沢自然教室

山北町中川867-2-9

TEL 0465-78-3940



タマゴタケ

（写真：かながわパークレンジャー）

残暑から初秋にかけての楽しみがあります。今年の場合は、キノコと秋に咲く花でした。キノコは昨年と比べて、
9月の初めから多く、気温差が大きくなるこの時期はよく目立ちます。9月中旬から末にかけては、タマゴタケ、
ツキヨタケが多かったです。昨秋は、山の上でツキヨタケを食べて中毒になった人がいました。注意してください。

秋に咲く花で人気があるのは、ヤマトリカブト、イワシャジンなどです。
しかし残念なことに、この数年は花の量が減っています。大室山の山頂付近
は、以前はヤマトリカブトとテンニンソウの花の名所でした。しかし数年前
から株数が減り、ヤマトリカブトは夏に葉が黒くとけるようになっていま
した。今年は植生保護柵の内側では花が咲いていますが、外側ではほとんど見
られません。イワシャジンもすっかり数が減りました。



イワシャジン

平年の紅葉の見頃は、標高1500m程度では10月中旬から、標高1000m程度では
10月下旬、標高600m程度では11月初旬です。

今年は夏にたっぷり陽を浴びたので、きれいな紅葉を期待しましょう。

（倉持）

丹沢湖ビジターセンター

山北町玄倉515
TEL 0465-78-3888

「秋の楽しみ キノコ！」



ドクツルタケ

この時期、丹沢湖周辺には紅葉を楽しむ人がたくさん訪れます。湖の周りの山々から徐々に降りてくる紅葉の移り変わりも楽しみの一つですが、今年はちょっと視点をかえて秋を楽しんでみませんか？

キレイに紅葉した木々の根元には、落ち葉や落ちた枝を分解して土にかえす森のお掃除屋さん達が活躍しています。

その中の1つである菌類たちの多くが、この時期キノコとなってニョキニョキと顔を出しています。おいしいキノコや毒のあるキノコなどがあり、見分けるのはとても難しいですが、色々な形や色を見るだけでも楽しいですよ！

(木村)



イヌセンボン



コキラタケ



ロクショウグサレキン

箱根ビジターセンター

足柄下郡箱根町元箱根旧札場164
TEL 0460-84-9981

「実、ウオッチング」



ヤマボウシ

朝晩肌寒いくらいに涼しくなり、箱根の山にも秋がやってきました。紅葉がはじまる前の箱根には、秋の草花の他に、多くの草の実、木の実が見られます。特に赤い実が多く、つやつやしたその姿は秋の太陽に照らされて本当にきれいです。

ビジターセンター周辺で目立つのは、何とんでもヤマボウシ。一見するとサクランボのよう。ちょっと口にしてみると、大きな種があって甘く美味。(中には渋いものもあります) 甘い実にあたるといいですね。

他にもツルリンドウやガズミなども甘酸っぱくて食用になります。但し、中には有毒の実もあります。トウモロコシのような形をしたミミガタテンナンショウや、ミヤマシキミ、ツルシキミなどは強い毒をもっています。わからない実は絶対に口にしないように注意しましょう(特に小さな子供がうっかり口にしないように...)

紅葉ウオッチングの前に「実ウオッチング」はいかがでしょう。(加藤)



ツルリンドウ



ミミガタテンナンショウ



ミヤマシキミ

宮ヶ瀬ビジターセンター

清川村宮ヶ瀬940-15
TEL 046-288-1373

「セラドン石を さがしに行こう！」



自然教室の様子

皆さんはセラドン石という石をご存知ですか？東丹沢を中心とする丹沢層群という地層の凝灰岩の中に見られる美しい青緑色の石のことで、はるか昔の丹沢の火山活動によってつくられたことを物語る石です。ここ宮ヶ瀬でも、河川敷などで容易に観察することができます。

古墳時代の人々はこのセラドン石を勾玉や管玉などに加工し、ネックレスなどの装飾品として利用していました。その証拠に厚木の玉川流域の遺跡からは管玉が発掘されています。

当センターでは11月2日に、このセラドン石をテーマとした自然教室を実施します。講師の先生をお迎えして、丹沢が昔火山島で、南の海からプレートにのって移動し、その後本州に衝突して形成されたことなども勉強します。皆さんもここ宮ヶ瀬で古代のロマンに思いをさせてみませんか？(詳しくは"もよおし物コーナー"で) (酒井)



宮ヶ瀬のセラドン石



ビジターセンターの展示



自然教室で作ったペンダント



写真①



写真②



写真③

秦野ビジターセンターから塔ノ岳へと続いている登山道「大倉尾根」を歩いていると、近くから「ガサツ」という音が・・・！そちらを注意深く見てみると、ニホンリスが木のとっぺんから地面へむかって急ぎ足で駆けていきます(写真①)。口にくわえているのはまだ青いマツボックリです！アカマツのとっぺんに登って実を採り、すぐ地面へと運び、また「手ぶら」でとっぺんへ登り(写真②)、もう一つ、実をとってきて地面へ・・・ということをして

何回も繰り返していました。収穫した実をどこかに埋めているようです。食料が手に入りにくい冬期に備えて、自分だけの隠し場所にそっと、蓄えているのでしょうか。また、埋めずに食べたマツボックリはこんな”エビフライ”のような形に！(写真③)

山の木の実は昆虫や鳥、ケモノなど様々な生きものにとって大切な食料で、その命を支えています。去年はドングリなどがたくさんの実をつけました。さて、今年の”実のなり”はいかがでしょう・・・？

だんだんと秋らしくなる丹沢へ、秋の実を探しにぜひ、いらしてください。そして、山道を歩く時は「ガサツ」に要注意です！周囲の様子をうかがいながら歩くと、山に棲む生きものたちの気配を感じられるかもしれません！！

(鈴木)